

## セカンドステージ設計科目群

科目コード	OG300	科目名	社会老年学			科目群	第3群
担当者	安藤 孝敏 (アンドウ タカトシ)						
開講日程・時限	春学期・金曜日・4時限	授業方式	オンライン	単位数	2単位		
備考	履修人数制限なし						
授業の目標	高齢社会とはいかなる社会であるのかを理解し、これからの自分自身の生き方と関連させて、近未来の高齢社会のあり方を考察できるよう、社会老年学の基礎的な知識と考え方を修得することがこの授業の目標である。						
授業の内容	この授業では、人口の高齢化、高齢期の健康、定年退職、高齢期の人間関係などのテーマを取り上げ、高齢社会の特徴について検討する。そして、社会と個人の高齢化を踏まえて、これからの高齢期のライフスタイルについて考えていく。授業はテキストと補助資料（映像資料を含む）を用いて講義を行い、受講者には講義や資料などに関するコメント・感想などのリアクションペーパーの提出を求める。オンライン授業の特性を活かして、意見交換する反転授業も行う。						
授業計画	第1回 4/14 イントロダクション 第2回 4/21 高齢社会を科学する：社会老年学とは？ 第3回 4/28 高齢者観：高齢期をみる目 第4回 5/12 人口の高齢化：高齢化社会の実態 第5回 5/19 人口高齢化のメカニズム：少子化と長寿化 第6回 5/26 高齢社会の現状1：映像視聴 第7回 6/2 高齢期の健康：生活機能 第8回 6/9 高齢社会の現状2：映像視聴 第9回 6/16 定年退職、就業意欲と職業観 第10回 6/23 高齢社会の現状3：映像視聴 第11回 6/30 高齢期の人間関係 第12回 7/7 多様化する高齢期のライフスタイル 第13回 7/14 「高齢社会対策大綱」にみる高齢社会のデザイン  ＊ゲストスピーカー招聘により、計画変更の可能性あり						
成績評価方法	平常点による評価						
講義中に直接使用する教科書	古谷野亘・安藤孝敏編著、2008、『改訂・新社会老年学；シニアライフのゆくえ』、ワールドプランニング、2,305円（税込）。						
上記教科書以外の参考図書	授業中に適宜紹介する。						
その他（HP等）	総務省統計局 <a href="http://www.stat.go.jp/">http://www.stat.go.jp/</a> 内閣府共生社会政策・高齢社会対策 <a href="https://www8.cao.go.jp/kourei/index.html">https://www8.cao.go.jp/kourei/index.html</a>						